

事業番号	10 04 25	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業公社貸付金				担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課		
	施策の総合的展開	1-4森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 3多様な森林の整備の促進			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S41 ~		

1 事業の概要

目指す姿	○分収林事業を行う林業公社を支援し、森林の適正管理の推進を図る。 ○公社が策定した「経営改善集中実施プラン」(H20～H24)に基づく債務残高縮減、収入間伐の実施及び分収率の見直しなどを実施しており、県としては、経営改善と適正な森林整備に向けた取組みに対して支援を行う。				
現状	経営改善集中実施プランを実施中 ○収入間伐の積極的な推進 5年平均45ha ○長伐期化の推進 5年平均40団地 ○分収率見直しの推進 5年平均17団地 ○森林評価等の推進 5年平均54団地				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県公社造林資金貸付要綱			
	県民との協働による実施：困難				
事業内容	① 成果目標 (H25)				
	○造林事業1,280haを実施、うち収入間伐70haを実施する ○長伐期化の契約期間延長48団地の変更契約を締結する ○分収率見直し20団地の変更契約を締結する				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25事業実績		H26
			(当初)	(決算)	(当初)
林業公社貸付金	貸付金	分収林事業に要する経費のうち、森林造成事業補助金、日本政策金融公庫借入金及び自己資金等で賄えない経費に対して貸付けを行う。		1,019,143	
		967,063	967,063		
		合計	967,063	967,063	1,019,143

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越	0	0		
		当初予算	823,567	841,136	967,063	1,019,143
		補正予算				
		合計(A)	823,567	841,136	967,063	1,019,143
	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他()	349,177	363,458	441,854	475,970
		一般財源	474,390	477,678	525,209	543,173
	決算額(B)		781,473	841,136	967,063	
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,652	1,652	
	概算事業費(B(A)+C)	783,125	842,788	968,715	1,020,795	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
収入間伐	111ha	70ha	78ha	達成	80ha
長伐期化	32団地	48団地	34団地	未達成	—
分収率変更	50団地	20団地	67団地	達成	40団地

目標に対する成果の状況	収入間伐、分収率変更は目標を達成したが、長伐期化については未達成、長伐期化の契約期間延長を必要とする団地は残り87団地と契約変更し難色を示す契約者の団地が残っている状況、公社は平成26年に策定する経営改革プランの中で平成32年度までに87団地の契約変更を行う計画とする。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県出資等外郭団体改革基本方針が平成25年12月に「徹底した経営改革の推進」と改訂されたことを受け、林業公社は経営改革プランを策定、今後、公社が行う経営改革を積極的に支援していくため、事業を継続する。